



北区文化振興財団

ホームページ

<https://kitabunka.or.jp/>

発行:公益財団法人北区文化振興財団

〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ内

TEL/03-5390-1221 FAX/03-5390-1147

発行部数:100,000部 9月25日発行

チケットのお求め(発売初日は10:00~)

ほ ほくとぴあチケットオンライン(ほくチケ)
◆<https://p-ticket.jp/kitabunka>

チ 北とぴあ1階チケット売場 ◆窓口のみ 10:00~20:00
※臨時休館日は10:00~18:00 ※年末年始・全館休館日は休業

ぴ チケットぴあ ◆<https://t.pia.jp/> ◆電話予約 ☎0570-02-9999
◆セブン-イレブン ※予約にはPコードが必要です。

e+ e+(イープラス) ◆<https://eplus.jp> ◆ファミリーマート

掲載マークの見方

- 北** 北区民割引 北区にお住まいの方は、割引価格で購入できます(お一人様4枚まで)。【ほくとぴあチケットオンライン】要事前登録 【北とぴあ1階チケット売場】北区在住を確認できるもの(免許証、保険証など)をご提示ください。
- M** ほくとぴあメンバー ほくとぴあメンバー特典をご利用いただけます。
- 託児サービス** 公演1週間前(土・日・祝日の場合はその前営業日)までにご予約ください。受付:(株)マザーズ ☎0120-788-222(平日10:00~12:00,13:00~17:00)
- 車椅子利用可** 観覧に限りあります。車椅子のまま鑑賞いただける公演です。
- 6** 数字はその年齢以上からご入場いただける表示です。

※開場時間は、特に表記のない限り開演の30分前です。

北とぴあ国際音楽祭2021



指揮・ヴァイオリン 寺神戸 亮



バロックダンス ピエール=フランソワ・ドレ



バロックダンス 松本更紗

ラモー作曲 アクト・ド・バレ

アナクレオン

フランス・バロック・オペラの大家ラモーによる歌とバレエを織り交ぜた気軽に楽しめるオペラ!さらに17・18世紀フランスのバレエの系譜を歌やヴァイオリンソロとともにご紹介する贅沢なコンサート!



アナクレオン 与那城 敬(バリトン)



愛の神 湯川亜也子(メゾソプラノ)



バッカスの巫女 佐藤裕希恵(ソプラノ)



歌 波多野陸美(メゾソプラノ)

合唱・管弦楽:レ・ポレアーダ(オリジナル楽器使用)

曲目 ラモー:アクト・ド・バレ《アナクレオン》(全曲)、ルベル:《様々な舞曲》、コレリ:フォーリア、リュリ:オペラ《アルミード》よりバツサカイユ ほか

※ドレ氏は日本への入国制限の状況により来日できない場合がございます。その場合のチケット代金の払い戻しはございません。あらかじめご了承ください。

全席指定 **ほ** **チ** **ぴ** Pコード:未定 **e+** イープラス **北とぴあさくらホール**

12/10 金 18:00開演

SS席:4,500円 **M** **北** 4,000円 U-25 2,250円
S席:3,500円 **M** **北** 3,000円 U-25 1,750円
A席:2,500円 **M** **北** 割引なし U-25 1,250円

12/12 日 14:00開演

SS席:5,000円 **M** **北** 4,500円 U-25 2,500円
S席:4,000円 **M** **北** 3,500円 U-25 2,000円
A席:3,000円 **M** **北** 割引なし U-25 1,500円

【問い合わせ】北区文化振興財団 ☎03-5390-1221(平日9:00~17:00)

※U-25券は25歳以下限定。入場時に生年月日が分かるもの(保険証・学生証等)を要提示。※同日とも出演者・内容は同じ。

12/10・12/12に予定しておりました「リュリ作曲 オペラ《アルミード》」は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一部の出演者の招聘が困難となったため、本年の上演を見送ることとなりました。楽しみにされていたお客様には誠に申し訳ありませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。代わりに、本年はラモー《アナクレオン》を中心とした代替公演を開催いたします。

芸大とあそぼうin北とぴあ

カニオとサルエット
~その後のさるかに合戦~



予定曲 ●プロコフィエフ《ロメオとジュリエット》組曲より
●バンスタイン《シンフォニック・ダンス》より《フィナーレ》
●《パブリカ》(米津玄師詞・曲) ほか

演奏 東京芸術大学学生&卒業生有志オーケストラ
指揮 田尻真高
出演 カニオ:中嶋克彦、サルエット:滝本真己、
ロレンス:関口直仁
合唱:東京滝野川少年少女合唱団 ほか

11/6 土 午前の部 11:00開演 北とぴあ さくらホール
午後部の部 14:00開演

全席指定 **ほ** **チ** **ぴ** Pコード:200-418 **北** 北市民は500円お得!!
1階席:2,000円 **M** **北** 1,500円 2階席:1,500円 **M** **北** 1,000円

※0~2歳は保護者の膝上鑑賞に限り無料。お席が必要な場合はチケットをお求めください。※午前・午後とも出演者・内容は同じ。

発売中! **ほ** **チ** **ぴ** **6**

小倉貴久子と巡るクラシックの旅 vol.4

ノスタルジア
~3台のフォルテピアノで辿る
ショパン愛と夢の軌跡~



J.B. シュトライヒャー 1845年製

プレイエル 1848年製



曲目 ショパン:ピアノ協奏曲第2番(室内楽版)、
英雄ポロネーズ、雨だれの前奏曲、バラード第1番
リスト:愛の夢 ほか

演奏 フォルテピアノ:小倉貴久子、ヴァイオリン:若松夏美/原田 陽
ヴィオラ:成田 寛、チェロ:島根朋史、コントラバス:西澤誠治

12/2 木 19:00開演

全席指定 **ほ** **チ** **ぴ** Pコード:200-263 **e+** イープラス **北** 北市民は800円お得!!
一般 3,800円(ペア7,000円) U-25 1,800円
M **北** 3,000円(ペア5,500円) ※e+ではペア割の取扱いなし

※U-25券は25歳以下限定。入場時に生年月日が分かるもの(保険証・学生証等)を要提示。
北とぴあさくらホール 発売中! 4面にて公演の聴きどころをご紹介します

フレッシュ名曲コンサート

新日本フィルハーモニー
交響楽団
~オペラ名曲選~



指揮 高関 健
ソプラノ ザリナ・アルティエンバエヴァ
テノール 工藤和真

予定曲 ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調 op.67「運命」
ドニゼッティ:歌劇『ドン・パスクアーレ』より「騎士はあの眼差しを」
ドニゼッティ:歌劇『愛の妙薬』より「ラララ」の二重唱
ビゼー:歌劇『カルメン』より「花の歌」お前が投げたこの花は」 ほか

演奏 管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団

12/4 土 15:00開演

全席指定 **ほ** **チ** **ぴ** Pコード:200-420 **北** 北市民は500円お得!!
S席:一般 3,000円 **M** 2,700円
A席:一般 2,000円 **M** 1,800円

北とぴあ さくらホール 発売中! **ほ** **チ** **ぴ** **6**

【問い合わせ】北区文化振興財団 ☎03-5390-1221(平日9:00~17:00)

伝統芸能 華の舞

市川右團次、市川右近親子が再び北とびあに!

演目 一、楠木正成 二題

・能楽 独調『楠露』
・素踊り『楠公(なんこう)』
二、歌舞伎十八番の内『鳴神』

出演 市川右團次、市川笑三郎
大谷廣松、市川弘太郎、市川右近 ほか

10/23 土

昼の部13:30開演/夜の部18:00開演

全席指定 国子 ぴあ 予約:506-148

S席: 6,500円 M 5,850円

U-25 3,250円

A席: 5,000円 M 4,500円

U-25 2,500円

B席: 3,000円 M 割引なし

U-25 1,500円

【問い合わせ】北区文化振興財団
☎03-5390-1221(平日9:00~17:00)
※U-25券は25歳以下限定、入場時に生年月日が分かるもの(保険証・学生証等)を要提示。

北とびあ さくらホール

発売中!

国子 ぴあ



歌舞伎はじめて講座 あなたの歌舞伎デビューを応援します!

歌舞伎の基礎知識から今回上演される演目の見どころまでわかりやすく解説します。

講師 高木秀樹(イヤホンガイド解説者)

10/9 土

13:30開演

北とびあ つつじホール

発売中!

全席指定 国子 一般1,000円 M 500円

高校生以下無料

※要事前申込、右のQRコード、または北区文化振興財団HPよりお申し込みください。



第十八回 飛鳥山薪能

出演 狂言「呂蓮」

野村万作、高野和憲、飯田 豪 ほか
能「船弁慶」
坂井 雅、坂井 七、野村 喜、ほか

公演中止

飛鳥山公園内 野外舞台

※雨天時:北とびあさくらホール

10/21 木 18:30開演(17:30開場)

全席指定 国子 ぴあ 予約:507-274

SS席:8,500円 M 7,650円 S席:6,500円 M 5,850円

A席:4,500円 M 4,050円 B席:3,000円 M 2,700円

【問い合わせ】飛鳥山薪能実行委員会
☎03-3912-2157(平日13:00~16:00)

発売中!

国子 ぴあ



第28回 輝く☆未来の星 アカンサスコンサート

すぐれた音楽家をめざす
東京藝術大学附属高校の
生徒たちが、
自分たちの手で企画・
出演するコンサートです。



出演 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

料金 入場無料(事前申込制) 定員 150名(抽選)

申込方法 往復はがき、またはEメールに下記事項をご記入のうえ、お申し込みください。

公演名、希望人数(2名まで・未就学児不可)、住所、電話番号、氏名、年齢

※車椅子席をご希望の方はその旨を明記してください。数に限りがあります。

※往復はがきの返信用表面には代表者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。

※Eメールは件名に「11/19輝く未来の星 E」としていただき、また下記アドレスから当落結果を受信できるようにメール設定をお願いします。

締切 11/3(水・祝)必着(申込多数の場合は抽選)状況により招待数や内容が変更になる場合があります。

宛先 〒114-0003 北区豊島5-3-13 ココキタ「輝く未来の星アカンサスコンサート」E係

E-Mail kcf_bunkasinkou@kitabunka.tokyo

11/19 金 16:00開演 北とびあ つつじホール

【問い合わせ】北区文化振興財団 ☎03-6338-5711(月曜を除く 9:00~17:00)



国子 ぴあ

ナカハチ・オン・タイム#16 ~渋沢栄一翁祭り2~

東京ボーイズの仲八郎プロデュース!ザッツ!エンターテインメント!
豪華ゲストを招いてトークあり笑いあいの贅沢ライブ。



仲八郎 (東京ボーイズ)



〈スペシャルゲスト〉 三遊亭好楽



〈スペシャルゲスト〉 マギー司郎



〈スペシャルゲスト〉 ナイツ

11/17 水 18:30開演

全席指定 国子 ぴあ 予約:507-724 一般4,000円 M 3,600円

【問い合わせ】井上事務所 ☎03-3906-3121(平日10:00~18:00)

北とびあ さくらホール

発売中!

国子 ぴあ

東京ニューシティ管弦楽団 北とびあシリーズ ニューイヤーコンサート 2022 in 北とびあ

新春を煌びやかに彩るウィンナ・ワルツ



指揮 飯森範親 (ソプラノ) 梅津 碧

管弦楽 東京ニューシティ管弦楽団

曲目 ヨハン・シュトラウスII:

ワルツ「美しく青きドナウ」

ポルカ「ハンガリー万歳!」

ポルカ「狩り」

ポルカ「観光列車」

レハール:喜歌劇「メリー・ウイドウ」より

ヴィリアの歌 ほか

2022 1/16 日 14:30開演(13:45開場) 北とびあ さくらホール

全席指定 国子 e+ イープラス

S席:一般5,000円 M 4,500円 A席:4,000円 M 3,600円

B席:一般3,000円 M 2,700円 C席:2,000円 M 1,800円

【チケット・問い合わせ】東京ニューシティ管弦楽団 ☎03-5726-9008(チケットオフィス)

※学生半額(25歳以下席除く)

ジュニア券1100円(保護者同伴S席除く)

シニア割引10%引(60歳以上)あり、

下記へお問い合わせください。

10/12 必一般発売 国子 ぴあ

新春初笑い!

三遊亭小遊三・三遊亭円楽・瀧川鯉昇 三人会

ご長寿番組の人気者
ふたりに、北区の星
“瀧川鯉昇”が参戦!
初春の初笑い
北とびあから!



三遊亭 小遊三



瀧川 鯉昇

2022 1/29 土 16:00開演(15:00開場)

全席指定 国子 e+ イープラス S席:3,700円 A席:3,300円 M 3,330円 A席:2,970円

【チケット・問い合わせ】夢空間 ☎0570-06-6600(平日11:00~18:00)

10/8 金一般発売 国子 ぴあ

日本語ならはナコデモアリア

~オペラ歌手の底力 魅せます 聴かせます すべて日本語で!~



12/11 土 14:00開演 ※JR京浜東北線・川口駅 西口直結

全席指定 4,500円 (税込)

構成・司会/歌: 郡 愛子 関 定子(ソプラノ) 相楽和子(ソプラノ)
古澤真紀子(メゾ・ソプラノ) 海道弘昭(テノール) 江原啓之(バリトン/スピリチュアリスト)
藤原歌劇団クアットロアリア(男声アンサンブル) 松本康子(ピアノ)

【プログラム】 リンゴ追分/みだれ髪/越冬つばめ/翼/熱き心に/木菟/お祭りマンボ/猫の六重唱 他

お申し込み ぴあ チケットセンター 048-254-9900(10:00~19:00)

インターネット予約 https://www.lilia.or.jp 主催:(公財)川口総合文化センター・リリア

バースデー & クリスマスコンサート

2021 12.24 Fri.

北とびあ さくらホール

チケット一般発売 11月1日(月)

- ◆ 会場観覧チケット: 6,000円(税込) チケットぴあ
- ◆ ネット視聴チケット: 3,000円(税込) チケットぴあHP

真田ナオキ

① 開場 14:00 / 開演 14:30
② 開場 17:30 / 開演 18:00

チケットぴあ t.pia.jp/ 応援ソングだよ!

主催:エフ・イー・ブイ fav
03-3263-6612(平日11~17時)

田端文士村記念館



〒114-0014 北区田端6-1-2

●問い合わせ
☎03-5685-5171

https://kitabunka.or.jp/tabata/



開館時間
10:00~17:00
(入館は16:30まで)

●10・11月の休館日:
10/1・4・11・18・25
11/1・4・8・15・22・24・29

入場料・参加費 無料



@bunshimura



企画展 愛とサヨナラの物語

～芥川龍之介・田端文士たちの一期一会～

10/2土～2022 1/23日 まで ※休館日を除く

恋愛・友愛・師弟愛・家族愛など、今も昔も様々な形の愛があります。愛は人生を支える原動力になりますが、深く愛するほど別れの寂しさは大きく、時に人生における重大な転機にもなります。本展では、芥川龍之介をはじめ、田端ゆかりの作家たちの愛とサヨナラの物語を様々な資料からご紹介します。



芥川龍之介

企画展の見どころ

①初公開資料 「游心帖」

芥川が友人と共有した雑記帳。最頂の料亭の地図を描いた芥川のプライベートな一面が面白い!!



「游心帖」

②漱石と芥川の師弟愛

芥川の小説を激賞した漱石と、漱石を先生と慕った芥川。日本文学を代表する二人の師弟愛に注目!!



夏目漱石

③芥川、室生の妻との関係

同年同月に結婚した芥川夫妻と室生夫妻。田端を代表する文士二組の夫婦関係をご紹介します!!



芥川夫妻婚礼写真
大正7年2月2日

特別展 芥川龍之介

旧居跡地に刻まれた記憶

～出土品から辿る

渋沢栄一との繋がり～

10/2土～2022 1/23日 まで

※休館日を除く

(仮称)芥川龍之介記念館開設準備に伴う埋蔵文化財調査の中で、旧居跡地から発見された2つの防空壕跡。渋沢栄一らが設立した「耕牧舎」の牛乳瓶など、初公開の貴重な出土品とその背景にある当時の人々の生活についてご紹介します。



「耕牧舎」の牛乳瓶



防空壕跡



出土品の一部

田端ひととき講座11月

「田端文士たちの愛と別れ」

～芥川龍之介、室生犀星、菊池寛etc.～

11/21日 13:00開演 (12:30開場)

内容 開催中の企画展の担当研究員が、芥川龍之介、室生犀星、菊池寛など田端文士の愛と別れをテーマにお話しします。

申込 往復はがきで11/1(月)必着。定員40名(抽選)

申込方法 事前申込制。1通につき1名(同居家族に限り2名まで可。)

宛先 〒114-0014 北区田端6-1-2 田端文士村記念館E係



芥川龍之介

田端ひととき講座12月

岩田専太郎と川口松太郎

～挿絵と小説の関係

12/19日 13:00開演 (12:30開場)

内容 稀代の挿絵画家・岩田専太郎と第1回直木賞作家・川口松太郎の「飯」と「汁」に例えられる名物コンビについてお話しします。

申込 往復はがきで11/29(月)必着。定員40名(抽選)

往信用裏面: ①講座名・開催日 ②住所 ③氏名(2名の場合は全員分) ④電話番号 ⑤年齢

返信用表面: 応募者の住所・氏名



川口松太郎
『飯と汁』

川口が岩田との関係をモデルに書いた小説

北とぴあ国際音楽祭 2021

毎年北区の秋を彩る北とぴあ国際音楽祭。今年は11/4(木)～12/12(日)の期間中、様々なコンサートを開催します!ぜひお出かけください!詳細はこちらのQRコードからご覧いただけます。ここでは、リュリ《アルミード》の代替公演として上演するラモールの《アナクレオン》についてご紹介します!



北とぴあ
国際音楽祭 HP

■アクト・ド・バレとは?

フランスでは音楽にバレエや演劇などを組み合わせた実に様々なタイプの音楽劇作品が作られました。《アナクレオン》はアクト・ド・バレ(バレエ劇)というバレエと歌が融合した1幕で完結するタイプの作品です。長さも題材も気軽に楽しめることから当時人気がありました。

■《アナクレオン》のお話

主役アナクレオンは古代ギリシアの詩人。酒飲みとしても有名だった彼とお酒の神様バックス、そしてキュービッドでお馴染みの愛の神による、ちょっとコミカルな愛の物語です!与那城敬さんが歌うアナクレオンをお楽しみに!

■フランス・バロック音楽の大家 ジャン＝フィリップ・ラモール

バッハやヘンデルと同世代のラモールは、音楽理論家としても大きな功績を残した作曲家。私たちが音楽の授業で習う「ハ長調」などの調性や、作曲の基礎となる和声法はラモールが理論化したもの。そして、音楽を聴いて「美しいハーモニー!」などと当たり前のように言いますが、この「ハーモニー(調和)」という言葉に「和声(和音)」という音楽的意味を持たせたのもラモールです。



12/2(木)に開催される「小倉貴久子と巡るクラシックの旅 Vol.4ノスタルジア」の聴きどころを、フォルテピアノ奏者の小倉貴久子さんに伺いました!

公演情報は1画へ

■ショパンにとっての「ノスタルジア」

パリでのデビューで大成功を取め、サロンの寵児だったショパン。人気も絶頂、華やかで充実した音楽生活を送っていたショパンですが、祖国ポーランドへの想いを常に心に秘めていました。ショパンの作品には、そんなショパンのプライベートでデリケートな感情が大きく影響しています。美しいサロン音楽の様相をまといながらも、内面にはショパンの心の「ひだ」が映し出されていて、その深い世界に私たちは感情を揺さぶられるのです。ショパンがたびたび口にしていたと言われる「ZALジャル」。ショパンいわく「フランス語にはこの深い想いを表す言葉が見つからない」という複雑な感情を表す言葉で、そこには祖国ポーランドへのノスタルジーが深く関わっていると思います。今回は3台のフォルテピアノを使用して、その想いが昇華された「ノスタルジア」の世界を、ショパンの愛と夢の軌跡を辿りながら描いてみたいと思います。

■「ピアノ協奏曲第2番」の注目ポイント

実は第1番(シリーズ第2回「ショパンの愛したピアノたち(2020/7/8)」で演奏)より、今回の第2番の方が先に作曲されました。第2楽章はショパンの初恋の歌手コンスタンツィアへの思慕が表現されていて、甘酸っぱいような愛と夢が感じられます。第3楽章のテーマは、同じく今回演奏するノクターン《レント・コン・グラン・エスプレッション》にも引用されていて、マズルカのリズムで華やかです。ショパン自身はオーケストラとともに演奏することを好まなかったようで、室内楽編成、2台フォルテピアノ、あるいはソロで演奏することの方が多かったようです。当時オーケストラのパート譜は「切り売り」されていて、好きなパートだけ購入できるシステムでした。そして「ピアノと弦楽器のパート譜のみ」というセットで買うことができ、弦楽器のパート譜にはその場にはない管楽器の旋律が小さく印刷されていました。フォルテピアノと当時の弦楽器で演奏するとき、この室内楽編成はリアリティをもって再現されるのです。



※インタビュー全文はHPに掲載

独自の世界で観客を魅了する瀧川鯉八が、落語芸術協会の若手ユニット「ルート9」『芸協カデンツァ』の勢いのある面々を引き連れ登場! 2022年の初笑いほくとぴあ亭で!

ほくとぴあ亭 新春特別編

瀧川鯉八とノリに乗った若手たち

桂鷹治

瀧川鯉八

鏡味千代

笑福亭希光

普尊昇

神田桜子

2022 1/8土 14:00開演

全席指定 1,600円 一般 1,440円

【問い合わせ】北区文化振興財団 ☎03-5390-1221 (平日9:00~17:00)

北とぴあ つつじホール 10/20水一般発売